

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

終末期ケア・看取り
 エンドオブライフ・ケア
 協会設立記念
 シンポジウム

6月28日／東京

参加者募集

テーマ：2025年問題を考える
 日時：6月28日（日）13～15時45分

会場：日比谷図書文化館日比谷コンベンションホール（東京都中央区）

プログラム：キーノートスピーチ／シンポジウム：2025年問題を考える①「2025年問題と平

穩死（仮）長尾和宏（長尾クリニック院長、在宅療養支援診療所連絡会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会副理事長、当協合理事）、②「救急医療の立場（仮）」山本五十年（湘南真田クリニック院長、元東海大学医学部救命救急・地域医療連携講座特任准教授）、③「資源不足の立場（仮）」小野沢滋（北里大学病院トータルサポートセンター長、当協合理事）、④「人材育成の立場（仮）」小澤竹俊（めぐみ在宅クリニック院長、当協合理事）／全体セッション／懇親会（別会場）

定員：150名

参加費：一般2000円

学生1000円

※懇親会別途

申込方法：①氏名、②所属、③一般／学生の別、④電話番号、⑤メール

メールアドレス、⑥懇親会参加の有無を下記まで。

〒03-6435-6404
 info@endoflife.or.jp

（平日10～18時受付）

医療機器

2015年度医療機器
 安全基礎講習会
 第37回

ME技術講習会

申込締切：7月10・24日／東京・名古屋

参加者募集

日時・会場・定員・申込締切：〈東京〉7月26日（日）・大田区産業プラザP・IO（東京都大田区）・220名・7月10日（金）

〈名古屋〉8月9日（日）・ミッドランドホール（愛知県名古屋市中区）・200名・7月24日（金）

※9時20分～16時（全会場共通）・先着順受付

プログラム：「医療安全施策の動向」厚生労働省医政局経済課医療機器政策室担当者／「医療機器を安全に扱うための電気的基础知識とトラブル事例と対策」／「医療機器を安全に扱うための医療ガスの基礎知識とトラブル事例と対策」／「人工呼吸器と呼吸モニタのトラブル事例と対策」／「輸液ポンプのトラブル事例と対策」／「リスクマネジメントの実践」／「医療機器安全管理の実践（医療機器安全管理責任者の説明を含む）」

受講料：一般9450円

学生7350円

※税・テキスト代含む

申込方法：専用申込用紙の郵送またはホームページより。

〒113-0033
 東京都文京区本郷3-42-6
 NKDビル7F

03-3813-8157
 （9～17時受付、12～13時休）
 03-3813-8733
 http://jaame.or.jp/

在宅ケア

日本在宅ケア学会
 学術集会

7月／東京

参加者募集

日時：7月18～19日（土・日）

会場：二橋大学二橋講堂（東京都千代田区）

プログラム：

①「日目」学術集会長講演『在宅ケア』の確立をめざして——教育・研究・実践の循環——亀井智子／論文賞受賞者演題発表／日本在宅ケア学会・2015年度学会活動推進委員会第1回公開講座「在宅ケアにおける倫理的課題——在宅看護に焦点を当てて——麻原きよみ（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「在宅で行えるスキンケア——皮膚・排泄ケア認定看護師からのメッセージ——」後藤茂美（山梨県看護協会）／訪問看護ステーション／ランチョンセミナー②「慢性心不全

のQOL向上をめざして——ASVの可能性を探る——西畑庸介（聖路加国際病院心血管センター循環器内科）／シンポジウム①学会設立20周年記念リレーシンポジウム・在宅ケアの現在・過去・未来「日本在宅ケア学会設立の経緯と初期の活動」島内節（人間環境大学看護学部）／「地域包括ケアと在宅ケアの今後の方向」白澤政和（桜美林大学大学院老年学研究科）／「学会誌の掲載論文に見る在宅ケア研究の動向」長江弘子（千葉大学大学院看護学研究科）／「在宅ケアの動向を踏まえた日本在宅ケア学会のあり方」黒田研二（関西大学人間健康学部）／「在宅ケア学会の未来」亀井智子（聖路加国際大学看護学部）／講演（口演・示説）／指定交流集会①「地域の子どもと高齢者のつながりをつくる——世代間交流看護支援——の創出」糸井和佳（帝京科学大学医療科学部看護学科）／教育講演①「在宅ケアの実践、教育、研究から政策へ」内田恵美子（日本在宅ケア政策研究所）／指定交流集会②「訪問看護師の教育と在宅ケア」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／市民公開講座「地域包括ケアの使い方、活かし方——大田区見守りネットワークを例に——」講澤登久雄（大田区地域包括支援センター）入新井 社会医療法人財団仁会会牧田 総合病院医療福祉部 在宅医療部／学会設立20周年記念式典・懇親会

〔2日目〕教育講演②「Mixed Methods in Home Care Research」在宅ケアと研究法 混合研究法への招待」マイケル・フエターズ（ミシガン大学家庭医プログラム）／指定交流集会

退院調整・精神科訪問看護など 全国訪問看護 事業協会研修会

7～8月／全国

参加者
募集

1. 訪問看護における リスクマネジメント

安全なケアの提供のために

日時：7月10～11日（金～土）

会場：大阪介護支援専門員協会（大阪府大阪市）

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者

定員：約100名

参加費：会員1万2000円

非会員2万5000円

プログラム：

〔7月10日〕
「訪問看護に求められる事故防止と事故対応」鮎澤純子（九州大学大学院医学研究科医療経営・管理学講座准教授）／「訪問看護におけるリスクマネジメント——インシデントレポートの分析・活用方法など（グループワーク）」齋藤雅子（恵光訪問看護ステーション管理者）

〔7月11日〕
「訪問看護における法的責任（事

③「在宅ケアとエンド・オブ・ライフケア」長江弘子／日本在宅ケア学会総会／ランチョンセミナー③「これからの在宅における認知症ケアの方向性——地域包括ケアの視点から」遠藤英俊（国立長

例）高村浩（高村浩法律事務所弁護士）／「訪問看護ステーションでのリスクマネジメントの実践」山下真実子（訪問看護ステーションコスモス）

2. 退院支援看護師養成研修 病院と地域のスムーズな 連携づくり

日時：8月7～8日（金～土）

会場：大崎フライドコアホール（東京都品川区）

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者、病院・施設・地域で従事する看護師

定員：約150名

参加費：会員1万2000円

非会員2万円

後援：公益社団法人日本看護協会（予定）

プログラム：
「退院調整とは／ケアマネジメ

ントと退院調整／院内チームと地域連携システムづくり／退院調整看護師の役割と機能」篠田道子（日本福祉大学社会福祉学部教授）／「退院調整が求められる背景——

政策の動向／在宅医療・訪問看護の概要と活用方法」清崎由美子（石

寿医療研究センター病院）／シンポジウム②地域包括ケア時代の多職種連携「地域包括的視点に基づく看護管理のワークショップ」に参加して——急性期医療で働く看護師としての気づきと変化」上

心会在宅事業部統括所長）／「訪問看護が行なう退院支援」竹森志穂（元訪問看護ステーションしらかね所長）

〔8月8日〕
「退院支援の実践と院内外のシス

テム構築——事例より」宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス）／「グループワーク・発表：退院支援のシステム構築」／アクションプランの作成・発表」上野桂子（全国訪問看護事業協会副会長）・宇都宮宏子・清崎由美子・竹森志穂・高砂裕子（南区医師会訪問看護ステーション管理者）

3. 精神科訪問看護基本療養費
算定要件研修会

日時：8月20～22日（木～土）

会場：大崎フライドコアホール（東京都品川区）

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者、精神科訪問看護・精神科看護従事者

定員：約200名

後援：厚生労働省

プログラム：
〔1日目〕精神科訪問看護の実践

①「日常生活の援助／利用者との

加世田豊美（千葉県こども病院）／「多職種協働、医療と介護の統合、そして規範的統合」川越正平（あおぞら診療所）／「地域包括支援センターの現場における多職種連携の課題」吉田千晴（中央区

信頼関係構築／対人関係の援助」／②「症状悪化の早期発見／危機介入／医療継続の支援」

〔2日目〕「精神障がい者の理解／精神科疾患における薬物療法」／「保健／医療サービス提供システムと多職種との連携」／「精神科リハビリテーションの概念と実際」

〔3日目〕「精神科訪問看護の理解」／事例検討・グループワークおよび全体発表

資格等：保健師・看護師・作業療法士の有資格者には、精神科訪問看護基本療養費（Ⅰ）（Ⅱ）（Ⅲ）（Ⅳ）算定に關わる修了証を發行。准看護師の有資格者には、精神科訪問看護基本療養費（Ⅰ）（Ⅲ）（Ⅳ）算定に關わる修了証を發行。

※今年度最後の開催
参加費：会員2万円
非会員4万円

〔以下共通〕
申込方法：HPの申込書をFAXまたはTELにて。

☎03-3355-15898

☎03-3355-15938

http://www.zenhokan.or.jp/

京橋おとしより相談センター）／「食は生活の一部——地域包括ケアと食支援」江頭文江（地域栄養ケアPEACH厚木）／「高齢者・障害児者を対象とした多職種の連携における訪問看護師の役割」谷口由紀子（きりん会若葉訪問看護ステーション）／生涯教育委員会セミナー「現場から発信する研究のABC」——テーマ選から研究倫理・学会発表まで／福島道子（徳島文理大学大学院看護学研究科）、第一部「テーマ選から発表までのプロセス」北川公子（共立女子大学看護学部）、第二部「介入研究のポイント」薬袋淳子（岐阜医療科学大学保健科学部看護学科）

問 日本在宅ケア学会事務センター
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2F
（株）ワールドプランニング内
☎03-5206-7431
☎03-5206-7757
✉janc@zhv.ftbb.net

看護研究・現象学
臨床実践の現象学会
第1回大会

8月／東京

日時：8月8日（土）10～18時

会場：首都大学東京荒川キャンパス（東京都荒川区）

テーマ：現象学的研究をはじめ

参加者
募集

プログラム：「大会長講演」西村ユミ（首都大学・東京健康福祉学部教授）／演題①石田給美子（神戸市看護大学）／演題②菊池麻由美（東京慈恵会医科大学）／大RTD（ラウンドテーブルディスカッション）「一緒に『現象学する』萱間真美（聖路加国際大学）・村上靖彦（大阪大学）・大塚類（青山学院大学）・細野知子（首都大学東京大学院）」

参加費：1000円（前日受付）

事務局（西尾美里）

clinical.phenomenology@gmail.com

看護教育

看護教育研究学会

2015年夏季研修会

8月／東京

参加者募集

日時：8月9日（日）10～16時
会場：東京通信病院 管理棟5階小講堂（東京都千代田区）
テーマ：教育と実践をつなぐ教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組み
研修の目標：①臨地実習の現状を明確にする。②臨地実習の問題と課題を明確にする。③臨地実習における教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組みを考察する。
プログラム：講義（午前100分）／グループワーク（60分）・発表（60分）・全体討議（30分）
講師：今留忍（東京家政大学看護

学部看護学科教授）

参加費：会員無料
 非会員3000円

定員：50名（先着順）

申込方法：ホームページの「お問い合わせ」より。メッセージ欄に「2015年夏季研修会参加希望」と明記し、会員は会員番号を、非会員は①氏名、②所属、③連絡先を記入。

看護教育研究学会
<http://www.nihonkango.jp/Pages/kensyu.aspx>

認定看護師教育課程

2016年度

愛知県看護協会訪問看護認定看護師教育課程

入学説明会

入学説明会申込締切8月19日／愛知

受講生募集

出願期間：10月13～30日（火～金）
試験日：11月15日（日）
教育期間：2016年5月～2017年3月
講義：金・土、実習：月～金
 ※仕事を継続しながら受講可能
定員：20名
【入学説明会】
日時：8月22日（土）14～15時30分
会場：愛知県看護協会
内容：教育課程の説明、修了生・受講生との交流、個別相談など
申込締切：8月19日（水）
申込方法：HPから申込書をダウンロードし、郵送またはFAXにて。

て。

公益社団法人愛知県看護協会
 ☎052-871-0761
 FAX 052-871-0757
<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/>

国際看護

2015年度

国際看護教育研修会

8・11月／東京

参加者募集

【第1回】
日時：8月22～23日（土～日）
会場：国際看護をどう教えるか
 — 教授案作成コース
申込締切：8月7日（金）
【第2回】
日時：11月14～15日（土～日）
会場：国際看護をどう教えるか
 — 教材開発コース
申込締切：10月30日（金）
【以下共通】
会場：JICA東京国際センター（東京都渋谷区）
講師：樋口まち子（国立看護大学校国際看護学教授）
対象者：全国の看護教育機関教員（大学・看護学校）、国際看護教育担当者
参加費：会員1万円
 非会員1万3000円
 ※同時入会可
定員：各回30名（連続申込可）
申込方法：HPの専用申込用紙またはメール・電話にて、①氏名、②住所、③勤務先、④国際看護活

小児訪問看護・訪問看護の基礎など

2015年度

日本訪問看護財団各種研修のご案内

8月／全国

参加者募集

1. 重症児の地域ケア
日時：8月22日（土）
会場：愛媛県松山市内
対象：医療機関・施設などの看護師、訪問看護師、通所系サービスの看護師、介護職など
内容：発達障がいとケアの実際／リハビリテーション／呼吸管理など
受講料：会員5000円
 非会員1万4000円
研修申込先：財団立在宅ケアセンターひなたぼっこ
 〒791-0243
 愛媛県松山市平井町甲3250-5
 ☎089-993-6771
 FAX 089-955-7881
2. 訪問看護基礎講座
思いきって一歩
日時・会場：
 〈大阪会場〉8月8～9日（土～日）ハートンホテル北梅田（大阪府大阪市）
 〈仙台会場〉8月29～30日（土～日）TKPガーデンシティ仙台
対象：新人訪問看護師、これから訪問看護に携わりたい看護師、在宅看護論を担当する看護教員など
内容：
 〈1日目〉訪問看護をめぐる動向／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらまし
 〈2日目〉訪問看護の展開過程（演習含む）／訪問看護に必要な知識と対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働
講師：佐藤美穂子（財団常務理事）・平原優美（財団立あすか山訪問看護ステーション統括所長、訪問看護認定看護師、在宅看護専門看護師）
受講料：
 〈単日受講〉会員6000円
 非会員1万7000円
 〈両日受講〉会員1万円
 非会員3万円
助成：日本損害保険協会
【以下共通】
日本訪問看護財団
 〒150-0001
 東京都渋谷区神宮前5-8-2
 日本看護協会ビル5階
 ☎03-5778-7005
 FAX 03-5778-7009
<http://www.jvnt.or.jp/>

動経験の有無を下記まで。

④ 国際看護交流協会（INFJ）
（前田）
〒102-0074

東京都千代田区九段南3-2-2
九段宝生ビル201

☎03-3264-6667
FAX03-5275-3499

✉kokuaiango@infj.or.jp
http://www.infj.or.jp

看護研究

日本看護研究学会 第41回学術集会

8月／広島

参加者募集

日時：8月22～23日（土・日）

会場：広島国際会議場（広島県広島市）

テーマ：日本から世界へ…看護、発信！——いのちと暮らしを支える 和と輪と話

プログラム：会長講演「和と輪と環と話」宮腰由紀子（広島大学教授）／基調講演「日本から世界へ看護、発信！」真田弘美（東京大学教授）／特別講演①「愛しき哉、生命！」（仮）長沼毅（広島大学准教授）、②「ヒロシマに生きて」被爆を語り継ぐ会、③「いにしえびとの生命観」桑原國雄（御調神社宮司）／教育講演①「欧州看護教育における放射線看護は今」Gerhilde Schuttengruber（Graz大学）、②「気がつけば隣は異文化」Alan Sutherland（九州看護福祉大学准教授）③「語り」が高め

るQOL—SEE—QOL—D—Wを用いて「渡邊知子（秋田大学講師）・中村令子（東北福祉大学教授・藤田あけみ（弘前大学准教授）

④「放射線医療と看護（仮）」神谷研二（広島大学教授）／鼎談「保健医療として看護におけるビッグデータの活用と課題」水流聡子（東京大学教授）・高木廣文（東邦大学教授）・中澤港（神戸大学教授）／特別交流集会①国際活動委員会企画「国際的な視点に立ったsystematic reviewの仕方（仮）」今野理恵（関西国際大学准教授）、②研究倫理委員会企画「看護研究における発表倫理」山崎茂明（愛知淑徳大学教授）、③編集委員会企画「新電子投稿システムの紹介」、④リハビリテーション看護グループ企画「リハビリテーション看護の未来を問う」、⑤放射線看護グループ企画「これからの放射線看護と教育の展望」／シンポジウム「生き生き地域を支える看護活動（仮）」／パネルディスカッション「看護活動へのロボット活用（仮）」

参加費：①～⑦／10 会員1万円
非会員1万2000円
当日 会員1万1000円
非会員1万4000円
大学院生を除く学生3000円
懇親会5000円（別途）
申込方法：HPよりオンライン登録。

⑧ 学術集会事務局（広島大学大学

院医歯薬保健学研究 基礎看護開発学研究室）
〒734-8551
広島市南区霞1-2-3
☎082-257-5555
（内線9326）
✉jsnr41@hiroshima-u.ac.jp
⑨ 運営事務局（近畿日本ツーリスト中国四国広島支店）
〒730-0032
広島市中区立町1-2-4
有信ビル7階
☎082-502-0909
FAX082-221-7039
✉jsnr41-hiro@or.kntcs.co.jp
http://jsnr41.jp/

在宅看護

第2回 日本在宅看護学会 考える全国大会

8月23日／愛知

参加者募集

日時：8月23日（日）14～17時

会場：中部国際空港セントレアホール（愛知県常滑市）

テーマ：自宅幸せ死をめざしてプログラム：基調講演「いのちのバトンタッチ」青木新門（「納棺夫日記」著者）／シンポジウム「あなたは誰に看取られたいですか」泉山典子（悠翔会在宅クリニック川口、医師）・田之上誠文（小学校校長）・長谷川史道（平田寺住職）・船井勝仁（船井本社代表取締役社長）・本間利和子（ふるびらのみ代表・看取り士）・柴田久美子（日本看取り士会会長）／「自宅死を勧め

ていくために」日本看取り士会参加費：1000円
定員：400名
申込方法：参加費入金による。
振込先 ゆうちょ銀行 五四八（ギヨン）ハチ・店番 548（普）
3551018
⑩ 日本看取り士会
☎086-728-5772
http://mitorishi.com/

在宅看護プログラム：学術集会長講演「生活の場に赴く看護の歴史から在宅看護学を考える」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／特別講演「在宅看護の知の集積——精神科訪問看護の発展に因って」萱間真美（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「日本在宅看護学会・日本褥瘡学会在宅医療委員会合同企画「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」塚田邦夫（高岡駅南クリニック）／ランチョンセミナー②「英国とオランダの訪問看護師が元氣な理由（わけ）」（仮）浅川澄一（福祉ジャーナリスト）・堀田聡子（国際

医療福祉大学大学院）／シンポジウム①「在宅看護の様々な実践は1つの学問なのか——訪問看護退院支援看護 高齢者施設内看護の立場から」成瀬昂（金沢大学医学部健康総合科学学科）・宇都宮宏子（移行支援研究所手都宮宏子オフィス）・六角僚子（東京工科大学医療保健学部看護学科）／シンポジウム②「在宅看護を学として教えること——多様な教育の現場から」小野若菜子（聖路加国際大学看護学部・小竹久美子（順天堂大学医療看護学部・平原優美（あすか山訪問看護ステーション）／研究倫理セミナー／一般演題（口演・示説）／交流集会／学術集

会前日公開講座「こまでわかる！在宅エコー」真田弘美（東京大学大学院医学系研究科健康科学）・数中幸一（東京大学大学院医学系研究科健康科学）
⑪ 事務局
〒104-0045
東京都中央区築地3-8-5
☎03-6226-6382
✉szaitaku-enda@slon.ac.jp

第5回在宅看護学会
学術集会

11月／東京

日時：11月22日（日）

会場：聖路加国際大学（東京都中央区）
メインテーマ：「学」として考える在宅看護
プログラム：学術集会長講演「生活の場に赴く看護の歴史から在宅看護学を考える」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／特別講演「在宅看護の知の集積——精神科訪問看護の発展に因って」萱間真美（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「日本在宅看護学会・日本褥瘡学会在宅医療委員会合同企画「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」塚田邦夫（高岡駅南クリニック）／ランチョンセミナー②「英国とオランダの訪問看護師が元氣な理由（わけ）」（仮）浅川澄一（福祉ジャーナリスト）・堀田聡子（国際

医療福祉大学大学院）／シンポジウム①「在宅看護の様々な実践は1つの学問なのか——訪問看護退院支援看護 高齢者施設内看護の立場から」成瀬昂（金沢大学医学部健康総合科学学科）・宇都宮宏子（移行支援研究所手都宮宏子オフィス）・六角僚子（東京工科大学医療保健学部看護学科）／シンポジウム②「在宅看護を学として教えること——多様な教育の現場から」小野若菜子（聖路加国際大学看護学部・小竹久美子（順天堂大学医療看護学部・平原優美（あすか山訪問看護ステーション）／研究倫理セミナー／一般演題（口演・示説）／交流集会／学術集

会前日公開講座「こまでわかる！在宅エコー」真田弘美（東京大学大学院医学系研究科健康科学）・数中幸一（東京大学大学院医学系研究科健康科学）
⑫ 事務局
〒104-0045
東京都中央区築地3-8-5
☎03-6226-6382
✉szaitaku-enda@slon.ac.jp

第5回在宅看護学会
学術集会

11月／東京

日時：11月22日（日）

会場：聖路加国際大学（東京都中央区）
メインテーマ：「学」として考える在宅看護
プログラム：学術集会長講演「生活の場に赴く看護の歴史から在宅看護学を考える」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／特別講演「在宅看護の知の集積——精神科訪問看護の発展に因って」萱間真美（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「日本在宅看護学会・日本褥瘡学会在宅医療委員会合同企画「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」塚田邦夫（高岡駅南クリニック）／ランチョンセミナー②「英国とオランダの訪問看護師が元氣な理由（わけ）」（仮）浅川澄一（福祉ジャーナリスト）・堀田聡子（国際

医療福祉大学大学院）／シンポジウム①「在宅看護の様々な実践は1つの学問なのか——訪問看護退院支援看護 高齢者施設内看護の立場から」成瀬昂（金沢大学医学部健康総合科学学科）・宇都宮宏子（移行支援研究所手都宮宏子オフィス）・六角僚子（東京工科大学医療保健学部看護学科）／シンポジウム②「在宅看護を学として教えること——多様な教育の現場から」小野若菜子（聖路加国際大学看護学部・小竹久美子（順天堂大学医療看護学部・平原優美（あすか山訪問看護ステーション）／研究倫理セミナー／一般演題（口演・示説）／交流集会／学術集

会前日公開講座「こまでわかる！在宅エコー」真田弘美（東京大学大学院医学系研究科健康科学）・数中幸一（東京大学大学院医学系研究科健康科学）
⑬ 事務局
〒104-0045
東京都中央区築地3-8-5
☎03-6226-6382
✉szaitaku-enda@slon.ac.jp

第5回在宅看護学会
学術集会

11月／東京

日時：11月22日（日）

会場：聖路加国際大学（東京都中央区）
メインテーマ：「学」として考える在宅看護
プログラム：学術集会長講演「生活の場に赴く看護の歴史から在宅看護学を考える」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／特別講演「在宅看護の知の集積——精神科訪問看護の発展に因って」萱間真美（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「日本在宅看護学会・日本褥瘡学会在宅医療委員会合同企画「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」塚田邦夫（高岡駅南クリニック）／ランチョンセミナー②「英国とオランダの訪問看護師が元氣な理由（わけ）」（仮）浅川澄一（福祉ジャーナリスト）・堀田聡子（国際

医療福祉大学大学院）／シンポジウム①「在宅看護の様々な実践は1つの学問なのか——訪問看護退院支援看護 高齢者施設内看護の立場から」成瀬昂（金沢大学医学部健康総合科学学科）・宇都宮宏子（移行支援研究所手都宮宏子オフィス）・六角僚子（東京工科大学医療保健学部看護学科）／シンポジウム②「在宅看護を学として教えること——多様な教育の現場から」小野若菜子（聖路加国際大学看護学部・小竹久美子（順天堂大学医療看護学部・平原優美（あすか山訪問看護ステーション）／研究倫理セミナー／一般演題（口演・示説）／交流集会／学術集

会前日公開講座「こまでわかる！在宅エコー」真田弘美（東京大学大学院医学系研究科健康科学）・数中幸一（東京大学大学院医学系研究科健康科学）
⑭ 事務局
〒104-0045
東京都中央区築地3-8-5
☎03-6226-6382
✉szaitaku-enda@slon.ac.jp

第5回在宅看護学会
学術集会

11月／東京

日時：11月22日（日）

会場：聖路加国際大学（東京都中央区）
メインテーマ：「学」として考える在宅看護
プログラム：学術集会長講演「生活の場に赴く看護の歴史から在宅看護学を考える」山田雅子（聖路加国際大学看護学部）／特別講演「在宅看護の知の集積——精神科訪問看護の発展に因って」萱間真美（聖路加国際大学看護学部）／ランチョンセミナー①「日本在宅看護学会・日本褥瘡学会在宅医療委員会合同企画「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」塚田邦夫（高岡駅南クリニック）／ランチョンセミナー②「英国とオランダの訪問看護師が元氣な理由（わけ）」（仮）浅川澄一（福祉ジャーナリスト）・堀田聡子（国際

医療福祉大学大学院）／シンポジウム①「在宅看護の様々な実践は1つの学問なのか——訪問看護退院支援看護 高齢者施設内看護の立場から」成瀬昂（金沢大学医学部健康総合科学学科）・宇都宮宏子（移行支援研究所手都宮宏子オフィス）・六角僚子（東京工科大学医療保健学部看護学科）／シンポジウム②「在宅看護を学として教えること——多様な教育の現場から」小野若菜子（聖路加国際大学看護学部・小竹久美子（順天堂大学医療看護学部・平原優美（あすか山訪問看護ステーション）／研究倫理セミナー／一般演題（口演・示説）／交流集会／学術集